



アテゾリズマブ(4週1コース)

催吐リスク: 1

適応疾患: 非小細胞肺癌

投与スケジュール: 4週1コース

使用抗悪性腫瘍剤、推奨投与量、投与日

薬剤名	推奨投与量	投与日
テセントリク	1680 mg	d1

アミバンタマブ+ラゼルチニブ《80kg以上 1コース目》

催吐リスク: 2

適応疾患: EGFR遺伝子変異陽性の切除不能な進行・再発の非小細胞肺癌

投与スケジュール: 4週1コース

使用抗悪性腫瘍剤、推奨投与量、投与日

薬剤名	推奨投与量	投与日
ライブリバント(80kg以上)	1050 mg	d2
ライブリバント(80kg以上)	1400 mg	d8、d15、d22
ライブリバント(80kg以上)	350 mg	d1
ラズクルーズ	240 mg/body	d1-28

アミバンタマブ+ラゼルチニブ《80kg以上 2コース目以降》

催吐リスク: 2

適応疾患: EGFR遺伝子変異陽性の切除不能な進行・再発の非小細胞肺癌

投与スケジュール: 4週1コース

使用抗悪性腫瘍剤、推奨投与量、投与日

薬剤名	推奨投与量	投与日
ライブリバント(80kg以上)	1400 mg	d1、d15
ラズクルーズ	240 mg/body	d1-28

アミバンタマブ+ラゼルチニブ《80kg未満 1コース目》

催吐リスク: 2

適応疾患: EGFR遺伝子変異陽性の切除不能な進行・再発の非小細胞肺癌

投与スケジュール: 4週1コース

使用抗悪性腫瘍剤、推奨投与量、投与日

薬剤名	推奨投与量	投与日
ライブリバント(80kg未満)	1050 mg	d8、d15、d22
ライブリバント(80kg未満)	350 mg	d1
ライブリバント(80kg未満)	700 mg	d2
ラズクルーズ	240 mg/body	d1-28

アミバンタマブ+ラゼルチニブ《80kg未満 2コース目以降》

催吐リスク: 2

適応疾患: EGFR遺伝子変異陽性の切除不能な進行・再発の非小細胞肺癌

投与スケジュール: 4週1コース

使用抗悪性腫瘍剤、推奨投与量、投与日

薬剤名	推奨投与量	投与日
ライブリバント(80kg未満)	1050 mg	d1、d15
ラズクルーズ	240 mg/body	d1-28

アルブミン懸濁型パクリタキセル

催吐リスク: 2

適応疾患: 非小細胞肺癌

投与スケジュール: 3週1コース

使用抗悪性腫瘍剤、推奨投与量、投与日

薬剤名	推奨投与量	投与日
アブラキサン	100 mg/m ²	d1、8、15

アルブミン懸濁型パクリタキセル+カルボプラチン

催吐リスク: 3

適応疾患: 非小細胞肺癌

投与スケジュール: 3週1コース (4～6コース予定)

使用抗悪性腫瘍剤、推奨投与量、投与日

薬剤名	推奨投与量	投与日
アブラキサン	100 mg/m ²	d1、8、15
カルボプラチン	6 AUC	d1

アルブミン懸濁型パクリタキセル+カルボプラチン+アテゾリズマブ

催吐リスク: 3

適応疾患: 非小細胞肺癌

投与スケジュール: 3週1コース(4～6コース)

使用抗悪性腫瘍剤、推奨投与量、投与日

薬剤名	推奨投与量	投与日
アブラキサン	100 mg/m ²	d1、8、15
カルボプラチン	6 AUC	d1
テセントリク	1200 mg	d1

アルブミン懸濁型パクリタキセル+カルボプラチン+ペムブロリズマブ

催吐リスク: 3

適応疾患: 非小細胞肺癌

投与スケジュール: 3週1コース

使用抗悪性腫瘍剤、推奨投与量、投与日

薬剤名	推奨投与量	投与日
アブラキサン	100 mg/m ²	d1、8、15
カルボプラチン	6 AUC	d1
キイトルーダ	200 mg	d1

エルロチニブ+ラムシルマブ

催吐リスク: 1

適応疾患: EGFR遺伝子変異陽性の切除不能な進行・再発の非小細胞肺癌

投与スケジュール: 2週1コース

使用抗悪性腫瘍剤、推奨投与量、投与日

薬剤名	推奨投与量	投与日
サイラムザ	10 mg/kg	d1
タルセバ	150 mg/body	d1-14

オシメルチニブ+カルボプラチン+ペトレキセド

催吐リスク: 3

適応疾患: EGFR遺伝子変異陽性の切除不能又は再発非小細胞肺癌

投与スケジュール: 3週1コース(4コース予定)

使用抗悪性腫瘍剤、推奨投与量、投与日

薬剤名	推奨投与量	投与日
カルボプラチン	5 AUC	d1
タグリッソ	80 mg/body	d1-21
ペトレキセド	500 mg/m ²	d1

オシメルチニブ+シスプラチン+ペメトレキセド

催吐リスク: 4

適応疾患: EGFR遺伝子変異陽性の切除不能又は再発非小細胞肺癌

投与スケジュール: 3週1コース(4コース予定)

使用抗悪性腫瘍剤、推奨投与量、投与日

薬剤名	推奨投与量	投与日
シスプラチン	75 mg/m ²	d1
タグリッソ	80 mg/body	d1-21
ペメトレキセド	500 mg/m ²	d1

オシメルチニブ+ペメトレキセド

催吐リスク: 2

適応疾患: EGFR遺伝子変異陽性の切除不能又は再発非小細胞肺癌

投与スケジュール: 3週1コース

使用抗悪性腫瘍剤、推奨投与量、投与日

薬剤名	推奨投与量	投与日
タグリッソ	80 mg/body	d1-21
ペメトレキセド	500 mg/m ²	d1

カルボプラチン+パクリタキセル+デュルバルマブ

催吐リスク: 3

適応疾患: 非小細胞肺癌(扁平上皮癌)(術前補助)

投与スケジュール: 3週1コース (4コース予定)

使用抗悪性腫瘍剤、推奨投与量、投与日

薬剤名	推奨投与量	投与日
イミフィンジ(体重30kgより上)	1500 mg/body	d1
イミフィンジ(体重30kg以下)	20 mg/kg	d1
カルボプラチン	6 AUC	d1
パクリタキセル	200 mg/m ²	d1

カルボプラチン+パクリタキセル+ニボルマブ

催吐リスク: 3

適応疾患: 非小細胞肺癌(術前補助)

投与スケジュール: 3週1コース (3コース予定)

使用抗悪性腫瘍剤、推奨投与量、投与日

薬剤名	推奨投与量	投与日
オブジーボ	360 mg/body	d1
カルボプラチン	6 AUC	d1
パクリタキセル	200 mg/m ²	d1

カルボプラチン+ペメトレキセド

催吐リスク: 3

適応疾患: 非小細胞肺癌(腺がん・大細胞がん)

投与スケジュール: 3週1コース (4コース予定)

使用抗悪性腫瘍剤、推奨投与量、投与日

薬剤名	推奨投与量	投与日
カルボプラチン	6 AUC	d1
ペメトレキセド	500 mg/m ²	d1

カルボプラチン+ペメトレキセド+アテゾリズマブ

催吐リスク: 3

適応疾患: 非小細胞肺癌(非扁平上皮癌)

投与スケジュール: 3週1コース (4コース予定)

使用抗悪性腫瘍剤、推奨投与量、投与日

薬剤名	推奨投与量	投与日
カルボプラチン	6 AUC	d1
テセントリク	1200 mg	d1
ペメトレキセド	500 mg/m ²	d1

カルボプラチン＋ペメトレキセド＋アミバンタマブ《80kg以上 1コース目》

催吐リスク: 3

適応疾患: EGFR exon20挿入変異陽性の非小細胞肺癌

投与スケジュール: 3週1コース（4コース予定）

使用抗悪性腫瘍剤、推奨投与量、投与日

薬剤名	推奨投与量	投与日
カルボプラチン	5 AUC	d1
ペメトレキセド	500 mg/m ²	d1
ライブリバント(80kg以上)	1400 mg	d2
ライブリバント(80kg以上)	1750 mg	d8、d15
ライブリバント(80kg以上)	350 mg	d1

カルボプラチン＋ペメトレキセド＋アミバンタマブ《80kg以上 2コース目》

催吐リスク: 3

適応疾患: EGFR exon20挿入変異陽性の非小細胞肺癌

投与スケジュール: 3週1コース（4コース予定）

使用抗悪性腫瘍剤、推奨投与量、投与日

薬剤名	推奨投与量	投与日
カルボプラチン	5 AUC	d1
ペメトレキセド	500 mg/m ²	d1
ライブリバント(80kg以上)	1750 mg	d1

カルボプラチン＋ペメトレキセド＋アミバンタマブ《80kg以上 3-4コース目》

催吐リスク: 3

適応疾患: EGFR exon20挿入変異陽性の非小細胞肺癌

投与スケジュール: 3週1コース（4コース予定）

使用抗悪性腫瘍剤、推奨投与量、投与日

薬剤名	推奨投与量	投与日
カルボプラチン	5 AUC	d1
ペメトレキセド	500 mg/m ²	d1
ライブリバント(80kg以上)	2100 mg	d1

カルボプラチン＋ペメトレキセド＋アミバンタマブ《80kg未満 1コース目》

催吐リスク: 3

適応疾患: EGFR exon20挿入変異陽性の非小細胞肺癌

投与スケジュール: 3週1コース（4コース予定）

使用抗悪性腫瘍剤、推奨投与量、投与日

薬剤名	推奨投与量	投与日
カルボプラチン	5 AUC	d1
ペメトレキセド	500 mg/m ²	d1
ライブリバント(80kg未満)	1050 mg	d2
ライブリバント(80kg未満)	1400 mg	d8、d15
ライブリバント(80kg未満)	350 mg	d1

カルボプラチン+ペメトレキセド+アミバンタマブ《80kg未満 2コース目》

催吐リスク: 3

適応疾患: EGFR exon20挿入変異陽性の非小細胞肺癌

投与スケジュール: 3週1コース (4コース予定)

使用抗悪性腫瘍剤、推奨投与量、投与日

薬剤名	推奨投与量	投与日
カルボプラチン	5 AUC	d1
ペメトレキセド	500 mg/m ²	d1
ライブリバント(80kg未満)	1400 mg	d1

カルボプラチン+ペメトレキセド+アミバンタマブ《80kg未満 3-4コース目》

催吐リスク: 3

適応疾患: EGFR exon20挿入変異陽性の非小細胞肺癌

投与スケジュール: 3週1コース (4コース予定)

使用抗悪性腫瘍剤、推奨投与量、投与日

薬剤名	推奨投与量	投与日
カルボプラチン	5 AUC	d1
ペメトレキセド	500 mg/m ²	d1
ライブリバント(80kg未満)	1750 mg	d1

カルボプラチン+ペメトレキセド+デュルバルマブ

催吐リスク: 3

適応疾患: 非小細胞肺癌(非扁平上皮癌)(術前補助)

投与スケジュール: 3週1コース (4コース予定)

使用抗悪性腫瘍剤、推奨投与量、投与日

薬剤名	推奨投与量	投与日
イミフィンジ(体重30kgより上)	1500 mg/body	d1
イミフィンジ(体重30kg以下)	20 mg/kg	d1
カルボプラチン	5 AUC	d1
ペメトレキセド	500 mg/m ²	d1

カルボプラチン+ペメトレキセド+ペバシズマブ

催吐リスク: 3

適応疾患: 非小細胞肺癌(腺がん・大細胞がん)

投与スケジュール: 3週1コース (4コース予定)

使用抗悪性腫瘍剤、推奨投与量、投与日

薬剤名	推奨投与量	投与日
アバスチン	15 mg/kg	d1
カルボプラチン	6 AUC	d1
ペメトレキセド	500 mg/m ²	d1

カルボプラチン+ペメトレキセド+ペムブロリズマブ

催吐リスク: 3

適応疾患: 非小細胞肺癌(非扁平上皮癌)

投与スケジュール: 3週1コース (4コース予定)

使用抗悪性腫瘍剤、推奨投与量、投与日

薬剤名	推奨投与量	投与日
カルボプラチン	5 AUC	d1
キイトルーダ	200 mg	d1
ペメトレキセド	500 mg/m ²	d1

カルボプラチン+放射線療法

催吐リスク: 1

適応疾患: 非小細胞肺癌(切除不能)

投与スケジュール: 1週1コース (最大4コース)

使用抗悪性腫瘍剤、推奨投与量、投与日

薬剤名	推奨投与量	投与日
カルボプラチン	30 mg/m ²	d1～5

ゲフィチニブ+ラムシルマブ

催吐リスク: 1

適応疾患: EGFR遺伝子変異陽性の切除不能な進行・再発の非小細胞肺癌

投与スケジュール: 2週1コース

使用抗悪性腫瘍剤、推奨投与量、投与日

薬剤名	推奨投与量	投与日
イレッサ	250 mg/body	d1-14
サイラムザ	10 mg/kg	d1

シスプラチン+イリノテカン[ショートハイドレーション]

催吐リスク:

適応疾患: 非小細胞肺癌

投与スケジュール: 4週1コース (4コース予定)

使用抗悪性腫瘍剤、推奨投与量、投与日

薬剤名	推奨投与量	投与日
イリノテカン	60 mg/m ²	d1、8、15
シスプラチン	80 mg/m ²	d1

シスプラチン+ナベルピン[ショートハイドレーション]

催吐リスク: 4

適応疾患: 非小細胞肺癌

投与スケジュール: 3週1コース (4コース予定)

使用抗悪性腫瘍剤、推奨投与量、投与日

薬剤名	推奨投与量	投与日
シスプラチン	80 mg/m ²	d1
ロゼウス	25 mg/m ²	d1、8

シスプラチン+ビノレルビン

催吐リスク: 4

適応疾患: 非小細胞肺癌

投与スケジュール: 3週1コース (4コース予定)

使用抗悪性腫瘍剤、推奨投与量、投与日

薬剤名	推奨投与量	投与日
シスプラチン	80 mg/m ²	d1
ロゼウス	25 mg/m ²	d1、8

シスプラチン+ビノレルビン+放射線治療

催吐リスク: 4

適応疾患: 非小細胞肺癌

投与スケジュール: 4週1コース (4コース予定)

使用抗悪性腫瘍剤、推奨投与量、投与日

薬剤名	推奨投与量	投与日
シスプラチン	80 mg/m ²	d1
ロゼウス	20 mg/m ²	d1、8

シスプラチン+ビンoreルビン+放射線治療[ショートハイドレーション]

催吐リスク: 4

適応疾患: 非小細胞肺癌

投与スケジュール: 4週1コース (4コース予定)

使用抗悪性腫瘍剤、推奨投与量、投与日

薬剤名	推奨投与量	投与日
シスプラチン	80 mg/m ²	d1
ロゼウス	20 mg/m ²	d1、8

シスプラチン+ペトレキセド

催吐リスク: 4

適応疾患: 非小細胞肺癌(腺がん・大細胞がん)

投与スケジュール: 3週1コース (4コース予定)

使用抗悪性腫瘍剤、推奨投与量、投与日

薬剤名	推奨投与量	投与日
シスプラチン	75 mg/m ²	d1
ペトレキセド	500 mg/m ²	d1

シスプラチン+ペトレキセド[ショートハイドレーション]

催吐リスク: 4

適応疾患: 非小細胞肺癌(腺がん・大細胞がん)

投与スケジュール: 3週1コース (4コース予定)

使用抗悪性腫瘍剤、推奨投与量、投与日

薬剤名	推奨投与量	投与日
シスプラチン	75 mg/m ²	d1
ペトレキセド	500 mg/m ²	d1

シスプラチン+ペトレキセド+アテゾリズマブ

催吐リスク: 4

適応疾患: 非小細胞肺癌(非扁平上皮癌)

投与スケジュール: 3週1コース (4コース予定)

使用抗悪性腫瘍剤、推奨投与量、投与日

薬剤名	推奨投与量	投与日
シスプラチン	75 mg/m ²	d1
テセントリク	1200 mg	d1
ペトレキセド	500 mg/m ²	d1

シスプラチン+ペトレキセド+ペムブロリズマブ

催吐リスク: 4

適応疾患: 非小細胞肺癌(非扁平上皮癌)

投与スケジュール: 3週1コース (4コース予定)

使用抗悪性腫瘍剤、推奨投与量、投与日

薬剤名	推奨投与量	投与日
キイトルーダ	200 mg	d1
シスプラチン	75 mg/m ²	d1
ペトレキセド	500 mg/m ²	d1

シスプラチン+ペトレキセド+ペムブロリズマブ[ショートハイドレーション]

催吐リスク: 4

適応疾患: 非小細胞肺癌(非扁平上皮癌)

投与スケジュール: 3週1コース (4コース予定)

使用抗悪性腫瘍剤、推奨投与量、投与日

薬剤名	推奨投与量	投与日
キイトルーダ	200 mg	d1
シスプラチン	75 mg/m ²	d1
ペトレキセド	500 mg/m ²	d1

ティーエスワン+カルボプラチン

催吐リスク: 3

適応疾患: 非小細胞肺癌

投与スケジュール: 3週1コース

使用抗悪性腫瘍剤、推奨投与量、投与日

薬剤名	推奨投与量	投与日
カルボプラチン	5 AUC	d1
ティーエスワン(内服)	80 mg/m ²	d1～14→1週休薬

テセントリク

催吐リスク: 1

適応疾患: 非小細胞肺癌(進行・再発)

投与スケジュール: 3週1コース

使用抗悪性腫瘍剤、推奨投与量、投与日

薬剤名	推奨投与量	投与日
テセントリク	1200 mg	d1

デュルバルマブ

催吐リスク: 1

適応疾患: 非小細胞肺癌(放射線化学療法後)

投与スケジュール: 4週1コース

使用抗悪性腫瘍剤、推奨投与量、投与日

薬剤名	推奨投与量	投与日
イミフィンジ(体重30kgより上)	1500 mg/body	d1
イミフィンジ(体重30kg以下)	20 mg/kg	d1

ドセタキセル

催吐リスク: 2

適応疾患: 非小細胞肺癌

投与スケジュール: 3～4週1コース

使用抗悪性腫瘍剤、推奨投与量、投与日

薬剤名	推奨投与量	投与日
ドセタキセル	60 mg/m ²	d1

トラスツズマブ デルクステカン

催吐リスク: 3

適応疾患: HER2遺伝子変異陽性の切除不能な進行・再発の非小細胞肺癌

投与スケジュール: 3週1コース

使用抗悪性腫瘍剤、推奨投与量、投与日

薬剤名	推奨投与量	投与日
エンハーツ	5.4 mg/kg	d1

ニボルマブ

催吐リスク: 1

適応疾患: 非小細胞肺癌(進行・再発)

投与スケジュール: 2週1コース

使用抗悪性腫瘍剤、推奨投与量、投与日

薬剤名	推奨投与量	投与日
オブジーボ	240 mg/body	d1

ニボルマブ(2週毎)+イピリムマブ

催吐リスク: 1

適応疾患: 切除不能な進行・再発の非小細胞肺癌

投与スケジュール: 6週1コース(16コース予定)

使用抗悪性腫瘍剤、推奨投与量、投与日

薬剤名	推奨投与量	投与日
オブジーボ	240 mg/body	d1、15、29
ヤーボイ	1 mg/kg	d1

ニボルマブ(3週毎)+イピリムマブ

催吐リスク: 1

適応疾患: 切除不能な進行・再発の非小細胞肺癌

投与スケジュール: 6週1コース(16コース予定)

使用抗悪性腫瘍剤、推奨投与量、投与日

薬剤名	推奨投与量	投与日
オブジーボ	360 mg/body	d1、22
ヤーボイ	1 mg/kg	d1

ニボルマブ(4週1コース)

催吐リスク: 1

適応疾患: 非小細胞肺癌(進行・再発)

投与スケジュール: 4週1コース

使用抗悪性腫瘍剤、推奨投与量、投与日

薬剤名	推奨投与量	投与日
オブジーボ	480 mg/body	d1

ニボルマブ+イピリムマブ+カルボプラチン+パクリタキセル

催吐リスク: 3

適応疾患: 切除不能な進行・再発の非小細胞肺癌

投与スケジュール: 6週1コース(1コース予定)

使用抗悪性腫瘍剤、推奨投与量、投与日

薬剤名	推奨投与量	投与日
オブジーボ	360 mg/body	d1、22
カルボプラチン	6 AUC	d1、22
パクリタキセル	200 mg/m ²	d1、22
ヤーボイ	1 mg/kg	d1

ニボルマブ+イピリムマブ+カルボプラチン+ペトレキセド

催吐リスク: 3

適応疾患: 切除不能な進行・再発の非小細胞肺癌

投与スケジュール: 6週1コース(1コース予定)

使用抗悪性腫瘍剤、推奨投与量、投与日

薬剤名	推奨投与量	投与日
オブジーボ	360 mg/body	d1、22
カルボプラチン	6 AUC	d1、22
ペトレキセド	500 mg/m ²	d1、22
ヤーボイ	1 mg/kg	d1

ニボルマブ+イピリムマブ+シスプラチン+ペトレキセド

催吐リスク: 4

適応疾患: 切除不能な進行・再発の非小細胞肺癌

投与スケジュール: 6週1コース(1コース予定)

使用抗悪性腫瘍剤、推奨投与量、投与日

薬剤名	推奨投与量	投与日
オブジーボ	360 mg/body	d1、22
シスプラチン	75 mg/m ²	d1、22
ペトレキセド	500 mg/m ²	d1、22
ヤーボイ	1 mg/kg	d1

ネシツムマブ《ネシツムマブ併用レジメン使用後》

催吐リスク: 2

適応疾患: 非小細胞肺癌(扁平上皮癌)

投与スケジュール: 3週1コース

使用抗悪性腫瘍剤、推奨投与量、投与日

薬剤名	推奨投与量	投与日
ポートラーザ	800 mg/body	d1、8

ネシツムマブ+ゲムシタビン+シスプラチン[ショートハイドレーション]

催吐リスク: 4

適応疾患: 非小細胞肺癌(扁平上皮癌)

投与スケジュール: 3週1コース(4コース予定)

使用抗悪性腫瘍剤、推奨投与量、投与日

薬剤名	推奨投与量	投与日
ゲムシタビン	1250 mg/m ²	d1、8
シスプラチン	75 mg/m ²	d1
ポートラーザ	800 mg/body	d1、8

パクリタキセル+カルボプラチン

催吐リスク: 3

適応疾患: 非小細胞肺癌

投与スケジュール: 3～4週1コース (4コース予定)

使用抗悪性腫瘍剤、推奨投与量、投与日

薬剤名	推奨投与量	投与日
カルボプラチン	6 AUC	d1
パクリタキセル	200 mg/m ²	d1

パクリタキセル+カルボプラチン+ベバシズマブ+アテゾリズマブ

催吐リスク: 3

適応疾患: 非小細胞肺癌

投与スケジュール: 3週1コース

使用抗悪性腫瘍剤、推奨投与量、投与日

薬剤名	推奨投与量	投与日
アバステン	15 mg/kg	d1
カルボプラチン	6 AUC	d1
テセントリク	1200 mg	d1
パクリタキセル	175 mg/m ²	d1
パクリタキセル	200 mg/m ²	d1

パクリタキセル+カルボプラチン+ベバシズマブ+アテゾリズマブ

催吐リスク: 3

適応疾患: 非小細胞肺癌

投与スケジュール: 3週1コース

使用抗悪性腫瘍剤、推奨投与量、投与日

薬剤名	推奨投与量	投与日
アバステン	15 mg/kg	d1
カルボプラチン	6 AUC	d1
テセントリク	1200 mg	d1
パクリタキセル	175 mg/m ²	d1
パクリタキセル	200 mg/m ²	d1

パクリタキセル+カルボプラチン+ペムブロリズマブ

催吐リスク: 3

適応疾患: 非小細胞肺癌

投与スケジュール: 3週1コース

使用抗悪性腫瘍剤、推奨投与量、投与日

薬剤名	推奨投与量	投与日
カルボプラチン	6 AUC	d1
キイトルーダ	200 mg	d1
パクリタキセル	200 mg/m ²	d1

パクリタキセル+カルボプラチン+放射線治療

催吐リスク: 3

適応疾患: 非小細胞肺癌

投与スケジュール: 6週1コース (1コース予定)

使用抗悪性腫瘍剤、推奨投与量、投与日

薬剤名	推奨投与量	投与日
カルボプラチン	2 AUC	d1、8、15、22、29、36
パクリタキセル	40 mg/m ²	d1、8、15、22、29、36

ビノルビン

催吐リスク: 1

適応疾患: 非小細胞肺癌

投与スケジュール: 3週1コース

使用抗悪性腫瘍剤、推奨投与量、投与日

薬剤名	推奨投与量	投与日
ロゼウス	25 mg/m ²	d1、8

ベバシズマブ+アテゾリズマブ(ベバシズマブ併用レジメン使用後)

催吐リスク: 2

適応疾患: 非小細胞肺癌

投与スケジュール: 3週1コース (PDまで)

使用抗悪性腫瘍剤、推奨投与量、投与日

薬剤名	推奨投与量	投与日
アバステン	15 mg/kg	d1
テセントリク	1200 mg	d1

ペムブロリズマブ

催吐リスク: 1

適応疾患: 非小細胞肺癌(進行・再発)

投与スケジュール: 3週1コース

使用抗悪性腫瘍剤、推奨投与量、投与日

薬剤名	推奨投与量	投与日
キイトルーダ	200 mg	d1
キイトルーダ	400 mg	d1

ペムブロリズマブ

催吐リスク: 1

適応疾患: 非小細胞肺癌(進行・再発)

投与スケジュール: 6週1コース(PDまで)

使用抗悪性腫瘍剤、推奨投与量、投与日

薬剤名	推奨投与量	投与日
キイトルーダ	200 mg	d1
キイトルーダ	400 mg	d1

ペムトレキセド

催吐リスク: 2

適応疾患: 非小細胞肺癌(腺がん・大細胞がん)

投与スケジュール: 3週1コース (6コース予定)

使用抗悪性腫瘍剤、推奨投与量、投与日

薬剤名	推奨投与量	投与日
ペムトレキセド	500 mg/m ²	d1

ペムトレキセド+アテゾリズマブ

催吐リスク: 2

適応疾患: 非小細胞肺癌(非扁平上皮癌)

投与スケジュール: 3週1コース (PDまで)

使用抗悪性腫瘍剤、推奨投与量、投与日

薬剤名	推奨投与量	投与日
テセントリク	1200 mg	d1
ペムトレキセド	500 mg/m ²	d1

ペトレキセド+アミバンタマブ《80kg以上》《ライブリバント併用レジメン使用後》

催吐リスク: 2

適応疾患: EGFR exon20挿入変異陽性の非小細胞肺癌

投与スケジュール: 3週1コース

使用抗悪性腫瘍剤、推奨投与量、投与日

薬剤名	推奨投与量	投与日
ペトレキセド	500 mg/m ²	d1
ライブリバント(80kg以上)	2100 mg	d1

ペトレキセド+アミバンタマブ《80kg未満》《ライブリバント併用レジメン使用後》

催吐リスク: 2

適応疾患: EGFR exon20挿入変異陽性の非小細胞肺癌

投与スケジュール: 3週1コース

使用抗悪性腫瘍剤、推奨投与量、投与日

薬剤名	推奨投与量	投与日
ペトレキセド	500 mg/m ²	d1
ライブリバント(80kg未満)	1750 mg	d1

ペトレキセド+ベバシズマブ

催吐リスク: 2

適応疾患: 非小細胞肺癌(腺がん・大細胞がん)

投与スケジュール: 3週1コース (PDまで)

使用抗悪性腫瘍剤、推奨投与量、投与日

薬剤名	推奨投与量	投与日
アバスチン	15 mg/kg	d1
ペトレキセド	500 mg/m ²	d1

ペトレキセド+ペムブロリズマブ

催吐リスク: 2

適応疾患: 非小細胞肺癌(非扁平上皮癌)

投与スケジュール: 3週1コース (PDまで)

使用抗悪性腫瘍剤、推奨投与量、投与日

薬剤名	推奨投与量	投与日
キイトルーダ	200 mg	d1
ペトレキセド	500 mg/m ²	d1

ラムシルマブ+ドセタキセル

催吐リスク: 2

適応疾患: 非小細胞肺癌

投与スケジュール: 3週1コース

使用抗悪性腫瘍剤、推奨投与量、投与日

薬剤名	推奨投与量	投与日
サイラムザ	10 mg/kg	d1
ドセタキセル	60 mg/m ²	d1

推奨投与量の単位

mg/m²: 【体表面积】あたりの量 mg/kg: 【体重】あたりの量
AUC: カルバートの式により算出 ⇒ 投与量(mg/body) = AUC目標値 × (GFR + 25)

略語の意味

NSCLC: 非小細胞肺癌
SCLC: 小細胞肺癌
PD: 病勢進行